

## 第35期長崎県社会教育委員紹介

所属 一般財団法人 長崎県教育会

氏名 有川 政 秀

### <主な活動>

私の勤務する団体は、本県教育の振興・発展に寄与するために様々な事業を展開しています。私が担当する事業の中から次の3つを紹介します。

- ①「教育県長崎」振興大会の開催・・・毎年度、県下各地で開催し、教職員はもとより、保護者や地域の人々も参加し、「地域ぐるみ」の教育風土づくりに努めています。
- ②善行児童生徒の表彰・・・児童生徒の見落とされがちな善行を発掘し、表彰することをおして、善行を尊び認め合う心を育てることを目指しています。
- ③ 教職セミナーの開催・・・教員採用試験に挑戦している人に勉強の場を提供しています。県社会教育委員会で頂く様々な情報や説明が私の仕事にとっても役立ち、感謝しています。



振興大会でのアトラクション



教職セミナーの様子

### <社会教育に対する思い>

町づくりの根本は「人づくり」であると思います。県教育振興基本計画の最重要施策である「ふるさと教育」が町づくりに果たす役割は大きく、学校教育や社会教育が「人づくり」の主演にならなければならないと考えます。

社会教育は学校教育以上に、創造的で柔軟な教育活動が展開できます。学習指導要領のようなものはないので、教育目標（学習題）は自由に設定できます。世代を超えた学習集団を形成することができます。例えば、「楽しい町づくり」「安全な町づくり」「元気な町づくり」などの学習題で、高齢者と子供たちが一緒になって（対等な立場で）自分の住む町を見つめ直す学習が仕組めるでしょう。

町づくりの鍵となる「ふるさと教育」は、社会教育が強いリーダーシップを発揮できる領域ではないかと思えます。皆で知恵を出し合ひましょう。